

第二回 フィールド・トリップ ～「都心 墨田区 編」

12月12日(土) 昭和と未来が隣り合う東京の下町「墨田」をめぐる

企画・実施： 明治学院大学社会学部附属研究所 特別推進プロジェクト準備室2009

ナビゲーター：浅川達人

10:00 都営浅草線 押上駅A1出口
出て左のコンビニエンスストアampm

東京スカイツリー

200mを超える高さになった東京スカイツリーや周辺の町並みを見学します。



14:00ごろ解散

南千住

炭鉱につながっていた鉄道の貨物駅跡地を、2000年ごろに開発してできた巨大マンション群。東向島とは全く異なる、子を持つ世帯が多く住む新しい南千住をめぐる。



南千住マンション群

東向島

東京下町の木造住宅密集地のまちの中を歩きます。昭和の風景を残す路地空間や、現在では各地にみられる雨水利用の先駆けとなった防火施設である『路地尊』などをめぐります。



路地の風景



路地尊

防災団地 しらひげ団地

木造住宅密集地からの延焼を防ぐ鉄筋コンクリート造の巨大都営団地と、隅田川の間で作られた広大な非難公園「白髭公園」を見学します。



しらひげ団地

一休み

隅田川ほとりで昼食